

《平成29年11月21日》

意見交換の相手団体：たつの市青少年健全育成協議会

意見交換会のテーマ：各地区の青少年健全育成協議会の活動について

主な意見（一部抜粋）

【たつの市青少年健全育成協議会から出た主な意見等】

- 青少年健全育成協議会の活動として、今は、特に防犯に力を入れており、いかに子どもを守ってあげられるか、そういう見守りを大切にしている。
- 御津地域のスクールヘルパー活動では、当初、自治会老人会、婦人部役員の方々に登録を依頼していたが、皆さんご高齢になられ参加が難しくなり、現在では、毎年、PTAの方に登録の呼びかけを行っている状況である。
- 帽子をかぶって活動し、通学中の児童達に「おはよう」などと声かけを行っているが、帽子のない人が声をかけると、「変な人に声をかけられた。」と言われることもある。挨拶をするのが難しい時代になっている。

【福祉文教常任委員会委員からの意見等】

- 子どもが大人を知らないと、その人は不審者になってしまうため、自治会イベント等において、子どもが知っている大人を増やすことが地域を守ることにつながっていくと考える。

